

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-01	講座名	「楽しく」「わかりやすく」「面白く」地球環境の将来を語り合うタベ
記載日	2019年9月9日	団体名・企業名	公益社団法人日本技術士会中部本部愛知県支部
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>“技術士”という国家資格を持つ技術者の団体である日本技術士会中部本部愛知県支部の講座です。ガイドブックの共育講座一覧を見ると生物や自然に関する講座が圧倒的に多いですが、我々の講座は、ひと味もふた味も違う本格派の環境保全技術解説であり、異彩を放っています。環境や技術の豊富な知識と経験で、環境問題を一般の方々のためにわかりやすく伝え、共に地球環境の将来を語り合うことを目的としております。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
<p>会場の様子1 4月9日、技術士会中部本部会議室 「ネイチャーテクノロジーを学ぼう1」</p>		<p>会場の様子2 4月9日、技術士会中部本部会議室 「ネイチャーテクノロジーを学ぼう2」</p>	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>平均すると毎回9名程度の方々にご参加いただきました。そのうちの2/3程度は我々の仲間である技術士の方々で、技術士でない一般の方々は1/3程度でした。思ったよりも技術士でない一般の方々のご参加が少なく、もっと一般の方に魅力的となるような講座としなければならないと感じました。質疑応答では、毎回技術士だけでなく一般の方々からも活発な議論が飛び交い、充実したひとときを過ごしました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ サンプルの準備が豊富で楽しいものが多かった ・ 日常的なものに対する新たな発見という新鮮味があった ・ 講座に関する備品を準備され、具体的なイメージが分かり楽しい時間を過ごせた ・ 環境インターフェースに興味ができた。 ・ 地球史を年代的に宇宙スケールで見ることが新鮮でした。 ・ 映画のストーリーを示したのはスッと入って良かった。 ・ 省エネは難しいことがなんとなく分かった ・ 電力を選んでいる方がいらしたことが分かった 			